

教育的価値	具 体 の 項 目	教育課程
3【そなえる】	⑱【災害時における情報の収集・活用・伝達】 ⑳【学校・家庭・地域での日頃の備え】 ㉑【身を守り、生き抜くための技能】	特別活動 学校教育 (3) 健康安全・体育的行事
<p>【題材】 防災学習と避難訓練</p> <p>【対象】 全校生徒420名</p> <p>【実践の概要・詳細】</p> <p>1学期・・・5月30日（金）6校時（前半が防災学習、後半が避難訓練）</p> <p><b>防災学習</b></p> <p>1 「学校」での安全対策</p> <p>2 「家」での安全対策 ～保護者が不在の時～</p> <p>3 地域との連携 ～停電時等の緊急連絡に関する地域拠点箇所との連携～</p> <p><b>避難訓練</b></p> <p>1 「教室授業」を想定</p> <p>2学期・・・11月下旬6校時（前半が防災学習、後半が清掃場所へ移動しての避難訓練）</p> <p><b>防災学習</b></p> <p>4 「1学期の防災学習の復習」</p> <p>5 「外出時」の安全対策</p> <p><b>避難訓練</b></p> <p>2 「清掃時」を想定</p> <p>【授業の展開】</p>		
<p>1学期・・・防災学習プリント「地震のときの安全対策を考えようNo.1」</p>		
<p><b>1 学校での安全対策</b></p> <p>○先生を中心にみんなで確認しよう</p> <p><b>教室での授業中に大きな地震があったら</b></p> <p>① <u>まずは</u>、逃げ道になる戸を開け、机の下など落下物がぶつからない所にかくれる。</p> <p>② <u>先生の指示で</u>、避難開始</p> <p><b>形態</b>：学級 先頭：学級委員長、副委員長 最後尾：先生</p> <p><b>避難経路</b>：1年生は、生徒階段を下りて、生徒昇降口から</p> <p>2年生は、職員室側階段を下りて、職員玄関から</p> <p>3年生は、直接ベランダから</p> <p><b>避難先</b>：校舎前、アスファルト</p> <p><b>人員確認、報告</b>：学級ごとに並び、学級委員長が人数を数え、先生に報告</p> <p><b>注意事項</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書等で頭を守る。</li> <li>・押さない 走らない しゃべらない もどらない</li> <li>・窓ガラスや蛍光灯、天井の落下に気をつける。</li> </ul> <p>○自分で考え、みんなの意見を聞こう</p> <p><b>昼休み中、1人で廊下にいるとき、大きな地震があったら</b></p> <p>① <u>まずは</u>、窓ガラスや蛍光灯など、危険なものが落下しそうな場所をさけ、頭を守る。</p> <p>② <u>自分の判断</u> で、避難開始</p> <p><b>形態</b>： <u>個人</u></p> <p><b>避難経路</b>： <u>外に出られる最短距離で避難する</u></p> <p><b>避難先</b>：校舎前、アスファルト</p> <p><b>人員確認、報告</b>：学級ごとに並ぶ。できれば出席番号順。</p> <p>委員長等リーダーが人員確認、先生に報告</p> <p><b>注意事項</b></p>		

## 2 家庭での安全対策

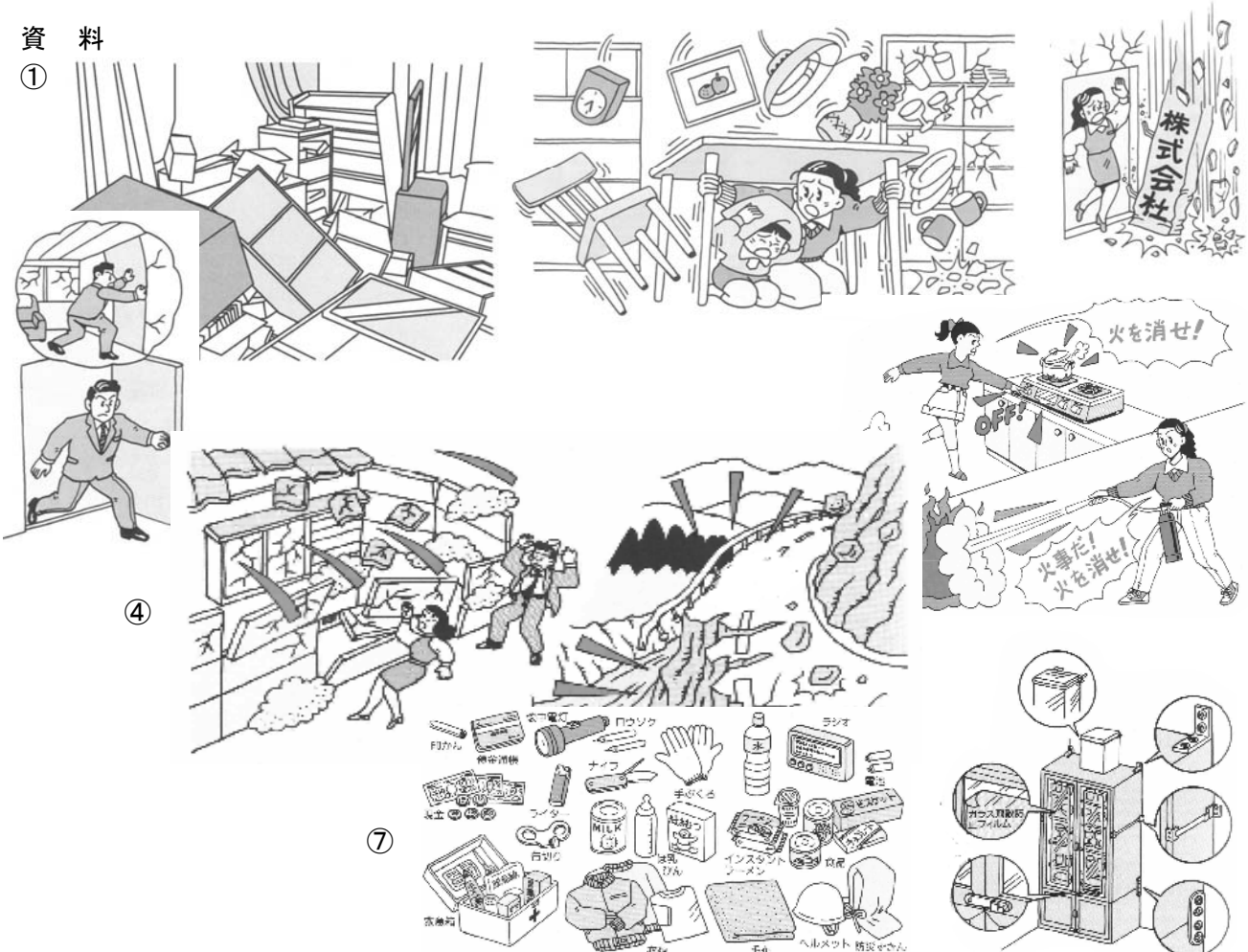
○資料を見たり、思い出したりしながら考えよう

### 保護者が不在の時、大きな地震があったら

- ① まずは、落ち着いて身の安全を
- ② 家庭での約束事 (電話が通じるとき) 保護者の連絡先
- ③ 地域の避難場所 (地区の指定場所がわかる人は○をつけよう)  
ふるさと交流館 滝沢小学校 滝沢中学校 北陵中学校
- ④ 地域の避難場所に向かうまでの注意点
- ⑤ コンビニやガソリンスタンドのサービス  
一時休憩場所 交通被害状況などの情報の提供  
飲料水の提供 トイレの提供
- ⑥ 災害伝言ダイヤル (震度6弱以上で使用可能)  
・録音する時は 171-1-019-〇〇〇-〇〇〇〇  
・再生する時は 171-2-019-〇〇〇-〇〇〇〇  
NTTの自宅電話番号
- ⑦ 家庭で、普段から気をつけておかなければならないこと
- ⑧ 停電時等緊急時の滝沢小・中学校からの連絡方法について  
・お知らせ文を掲示します。(最寄りの場所に○をつけよう)  
小・中学校の昇降口 あすみ野コミュニティーホール玄関  
「酒の竹澤」店舗 外山公民館 ふるさと交流館玄関  
『ビッグハウス』店舗 「生協 牧野林店」店舗 石が森公民館  
・IBCラジオ放送による連絡を依頼します。

### 資料

①



2学期・・・防災学習プリント「地震のときの安全対策を考えようNo.2」

1 外出時の安全対策

高層マンションやビルで

エレベーターは使用しない

乗っているときは全ての階のボタンを押して、停止した最寄りの階で、すぐ降りましょう。もし、降りられなかったら、非常ボタンを押して救助を待ちましょう。

管理者などの指示に従う

あわてて飛び出さず様子を見ましょう。  
管理者などがある場合は指示に従いましょう。



屋外では

倒れやすい物から離れる

自動販売機やブロック塀、電柱など倒れやすい物には近づかないようにしましょう。

落下物から身を守る

カバンなどで頭を保護して、頑丈な建物内や広い場所などに避難しましょう。

電線、ガス漏れなどに注意

垂れ下がっている電線、ガス漏れしている場所には絶対に近づかないようにしましょう。

道路の陥没などに注意

道路が液状化や陥没している場所には近づかず迂回しましょう。



大型店舗や多くの人が集まる施設では

大型店舗では

ショーウィンドや倒れやすい商品棚から離れ、身を守りましょう。

映画館、ホールなどでは

カバンなどで頭を保護して、座席の間などに身体を低くしましょう。

また、広いスペースを見つけ落下物から身体を守りましょう。

係員の指示に従う

落ち着いて係員の指示や館内放送に従って行動しましょう。



## 地下街では

停電になってもあわてない

しばらくすると非常灯がつくので、壁や大きな柱に身体を寄せて様子を見ましょう。

非常口、出口に殺到しない

あわてて一か所に殺到すると階段などで転倒して危険です。係員の指示に従いましょう。

火災が発生したら

周りの人と協力して消火しましょう。  
煙やガスが充満した場合は、ハンカチなどで口、鼻を押さえ、身体を低くして移動しましょう。



## 2 本日の避難訓練について

担任の先生の説明をよく聞いて真剣に取り組みましょう。

**清掃時間中に大きな地震が起きたことを想定** 清掃場所 [ ]

- ① **まずは**、逃げ道になる戸を開け、窓ガラスや蛍光灯など、危険なものが落下しそうな場所をさけ、頭を守る。机などがあつたらその下にかくれる。
- ③ **班内で声を掛け合って**、避難開始

**形態**：班ごと

**避難経路**：安全に素早く避難できる経路を地図で確認

**避難先**：校舎前，アスファルト

**人員確認，報告**：学級ごと全校朝会隊形で並ぶ。

確認，報告は学級委員長→副校長先生か担任の先生

### 注意事項

- ・班員が離れないようにする
- ・あわてない 走らない さわがない 勝手に行動しない
- ・頭を守れるものがあつたら、使う。
- ・避難時は落下物に注意する。
- ・避難場所では、学級ごとにまとまり、動かない。
- ・にやにやしたり、話したりせず、真剣に行く。

**清掃時間中に大きな地震が起きたことを想定** 清掃場所 [ ]

- ① **まずは**、逃げ道になる戸を開け、窓ガラスや蛍光灯など、危険なものが落下しそうな場所をさけ、頭を守る。机などがあつたらその下にかくれる。
- ④ **班内で声を掛け合って**、避難開始

**形態**：班ごと

**避難経路**：安全に素早く避難できる経路を地図で確認

**避難先**：校舎前，アスファルト

**人員確認，報告**：学級ごと全校朝会隊形で並ぶ。

確認，報告は学級委員長→副校長先生か担任の先生

### 【 まとめ 】

「そなえる」を具現化としての「事前の危機管理」の1つとして、「防災学習と避難訓練」を実践した。清掃時の避難訓練では、「若干緊張感の欠如」や、「非常時に担任が居ない」とかいろいろなバリエーションを想定した訓練の必要性が確認・共有できた。**日頃の地道な備えと、継続的な努力の積み重ねが肝要**である。